



2024年1月12日

各 位

会 社 名 株式会社ナ・デックス
代表者名 代表取締役社長 進 藤 大 資
(コード番号 7435 東証スタンダード)
問合せ先 経営管理部長 丸 山 哲 男
TEL 052-323-2211

中長期経営目標(2030年4月期)に関するお知らせ

当社は、2024年1月12日開催の取締役会において、「中長期経営目標(2030年4月期)」について決議いたしましたのでお知らせいたします。

2023年12月7日に開示いたしました「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応に関するお知らせ」にて、「新中期経営計画の骨子」については2024年4月期第3四半期の、「新中期経営計画」については2024年4月期期末の決算発表と同時に開示するスケジュール予定を公表しておりますが、それに先立ち株主・投資家の皆様に、当社グループの新中期経営計画をより一層ご理解頂くために「中長期経営目標(2030年4月期)」を取りまとめ、公表することといたしました。

「中長期経営目標(2030年4月期)」では、ROE 10%以上・PBR 1.0倍超を2030年4月期の経営目標とし、それに向けた取組みを2025年4月期から2027年4月期までを対象とする新中期経営計画の基本方針として取りまとめております。

「中長期経営目標(2030年4月期)」の詳細につきましては、添付資料をご参照ください。

以 上

中長期経営目標(2030年4月期)

2024年1月12日

株式会社ナ・デックス (証券コード:7435)

「安心をつなぐ企業グループへ」

新たな成長軌道の基盤をつくり、持続的に企業価値を向上させる

2030年4月期 ROE 10%以上・PBR1.0倍超を目指します

事業

- ▶ ダイナミックな環境変化をチャンスと捉え、自社事業群において戦略的に取組む
- ▶ 戦略的な投資により段階的な強化を進めているメーカー機能により、収益性向上を図る
- ▶ 社会課題を含む成長分野への積極的な強みの横展開を進め、業容拡大に取組む

財務・資本

- ▶ 財務レバレッジを高め戦略的投資を行いつつ、資本と負債のバランス改善に取組む
- ▶ 持続的な企業価値向上に向け、積極的な投資と株主還元の見直しを行う

人財・IR

- ▶ 人的資本への投資や制度改革により多様性への対応や従業員エンゲージメントの向上に取組む
- ▶ 情報開示や双方向対話のより一層の充実に努める

中長期経営目標(2030年4月期)達成に向けた取組み

**ROE
10%以上**

【事業】
・成長戦略の遂行

- ✓ 事業構造の多様化・多面化による質的・量的収益性の向上
- ✓ 戦略的投資の検討・実施により成長を実現

【財務・資本】
・財務施策の実行

- ✓ 成長分野への機動的な積極投資
- ✓ 総還元性向を指標とし、株主還元を強化
- ✓ 財務レバレッジを活用した負債調達の実施

**株主資本
コスト低減**

【人財・IR】
・人的資本への投資
・IRの強化

- ✓ 多様な人財の活用拡大による企業価値の向上
- ✓ 部門横断的なDX人財の育成
- ✓ ステークホルダーとのコミュニケーションの実践
- ✓ IR関連コンテンツの一層の充実

持続的な企業価値の向上

ROEの改善

×

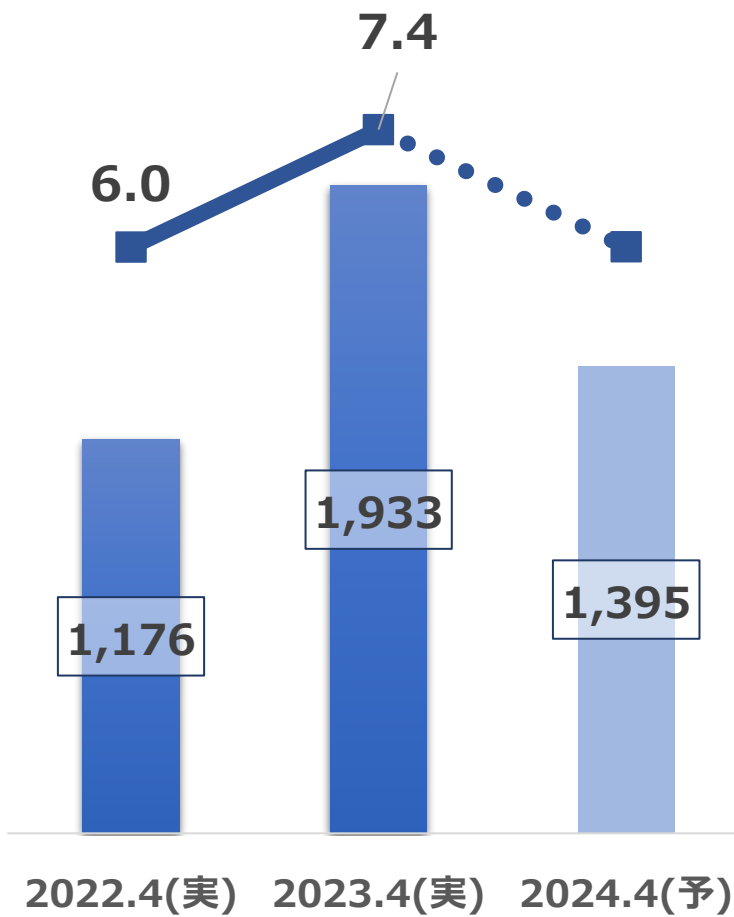
効果的な人的投資・IR施策の展開

PBR 1.0倍超へ

新たな成長軌道へ

■ 連結営業利益(百万円)

◆ ROE(%)



ROE 10%以上

【事業】

- ・事業構造の多様化・多面化による質的・量的収益性の向上
- ・戦略的投資の検討・実施により成長を実現

【財務・資本】

- ・成長分野への機動的な積極投資
- ・総還元性向を指標とし、株主還元を強化
- ・財務レバレッジを活用した負債調達の実施

2030.4(目標)

現中期経営計画
(2021~2023)

事業ポートフォリオ変革
(2024~2026)

事業のさらなる高付加価値化
(2027~2029)

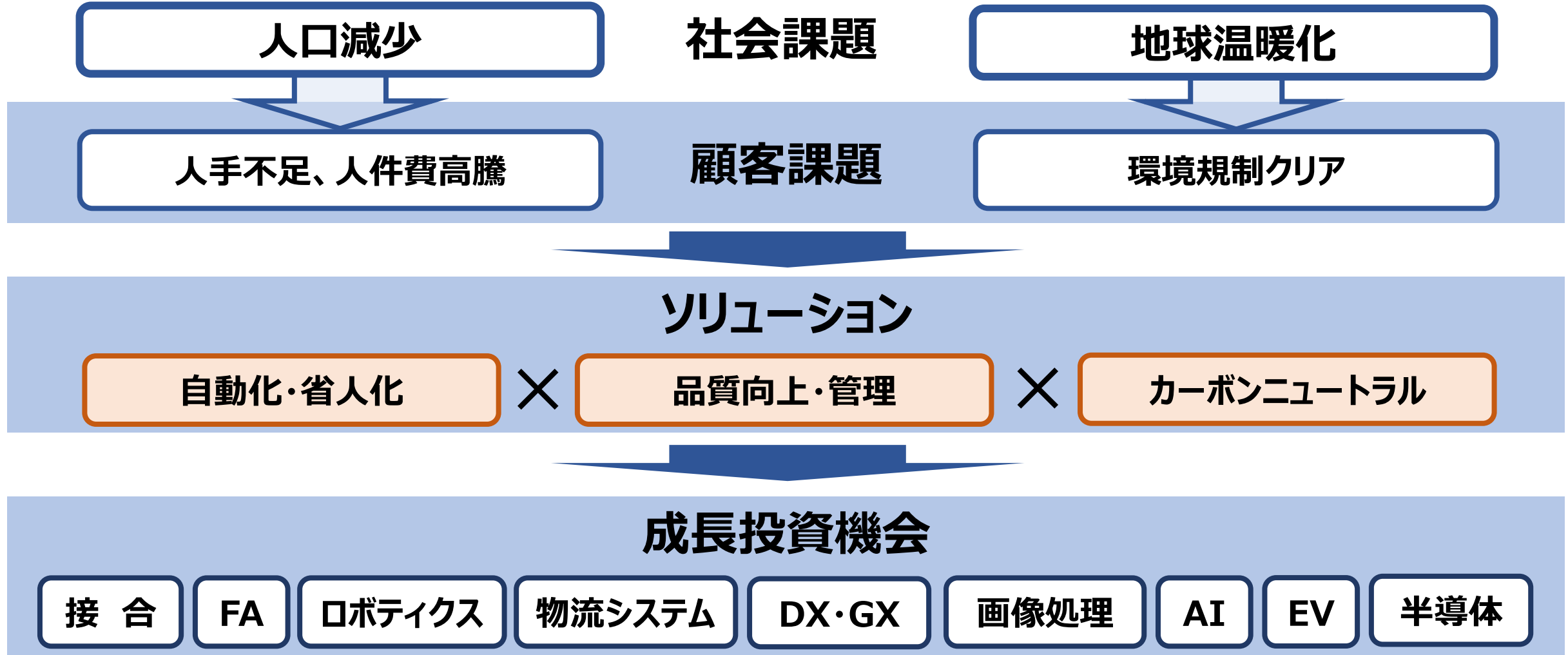
新中期經營計画(2024~2026)

基本方針

1-1. 事業

成長戦略（1）

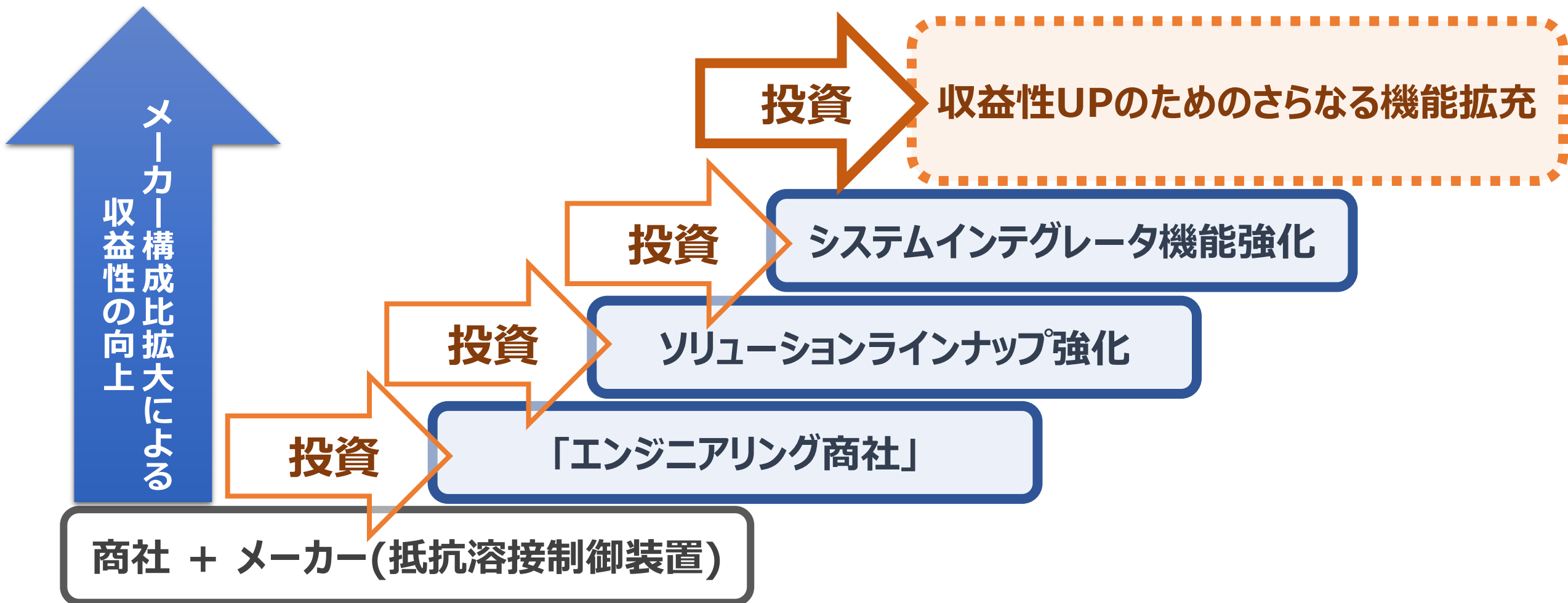
- ・企画構想から生産に至る全工程での課題に合致した総合的な提案による業容拡大
- ・社会課題(労働人口減・地球温暖化等)へのソリューション提供を通じた持続的成長分野への進出拡大



1-2. 事業

成長戦略（2）

- ・「メーカー機能」（対「商社機能」）の構成比を高めることで収益性を改善
- ・既存の技術力を活かした成長市場への展開とグループ総合力の結集による収益性の向上
- ・グループの強みの更なる発展に繋がる戦略的投資の推進



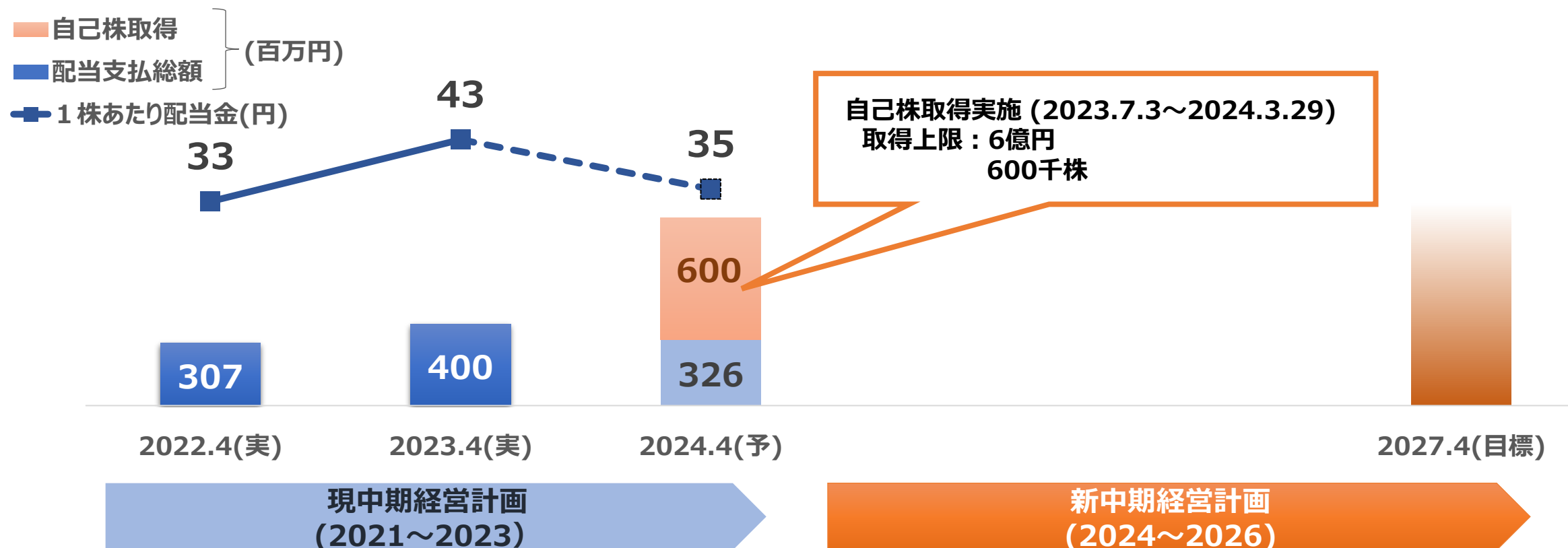
2-1. 財務・資本

基本方針

- ・持続的な事業価値向上に向けて、戦略的投資と株主還元を実行
- ・資本効率の改善を狙い、ROE構成要素（当期純利益率・総資産回転率・財務レバレッジ）の改善を実施

株主還元 ※新中期経営計画(2024~2026)期間

- ・総還元性向を50%以上とし、機動的な株主還元策を実施



2-2. 財務・資本

キャッシュアロケーション ※新中期経営計画(2024~2026)累計

- ・事業戦略に沿った積極的な成長投資の実行、株主還元方針の決定
- ・3年間のキャッシュアロケーション方針を設定

営業C/Fの創出		有利子負債の活用		アロケーション	
<ul style="list-style-type: none"> ➤ 営業利益の創出 ➤ 在庫削減 	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 有利子負債 <p>90~100億円程度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 成長投資 <p>100億円程度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 株主還元 <p>総還元性向:50%以上 (2024~2026)</p>		

3-1. 人財

「多様性」を活かした人財戦略
・人財の多様性を尊重し、多様な人財が活躍できる環境づくり
・「多様性」×「共創」によるグループ総合力の創出

専門性

キャリアプラン

ライフイベント

雇用形態

多様な人財が活躍できる環境づくり

「共創」を通じた組織力・総合力の創出

企業価値向上

3-2. IR

IR活動の拡充

- ・持続的な企業価値向上に資する、更なる「積極的な情報開示・株主様との双方向の建設的な対話」の充実
- ・「ナ・デックス」ブランドの信用力、訴求力の向上

PBR1.0倍超に向けて

➤ **株主・投資家との対話機会のさらなる創出**

➤ **IR開示コンテンツの拡充**

➤ **メディアリレーションの強化**

➤ **ESG経営に関する情報発信**

今後の開示スケジュール（予定）

- ・2024年4月期 第3四半期 新中期経営計画の骨子について（2024年3月上旬）
- ・2024年4月期 期末 新中期経営計画について（2024年6月上旬）

(将来に関する記述等についてのご注意)

- 本資料に開示されているデータや将来予測は、本資料の発表日現在の判断や入手している情報に基づくもので、既知および未知のリスクや不確実性およびその他の要素を内包しており、これらの目標や予想の達成、および将来の業績を保証するものではありません。
- こうしたリスク、不確実性およびその他の要素には、当社の最新の有価証券報告書、四半期報告書等の記載も含まれ、当社は、将来に関する記述のアップデートや修正を公表する義務を一切負うものではありません。
- 従いまして、本情報および資料の利用は、他の方法により入手された情報とも照合確認し、利用者の判断によって行って下さいますようお願いいたします。
- 本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。